

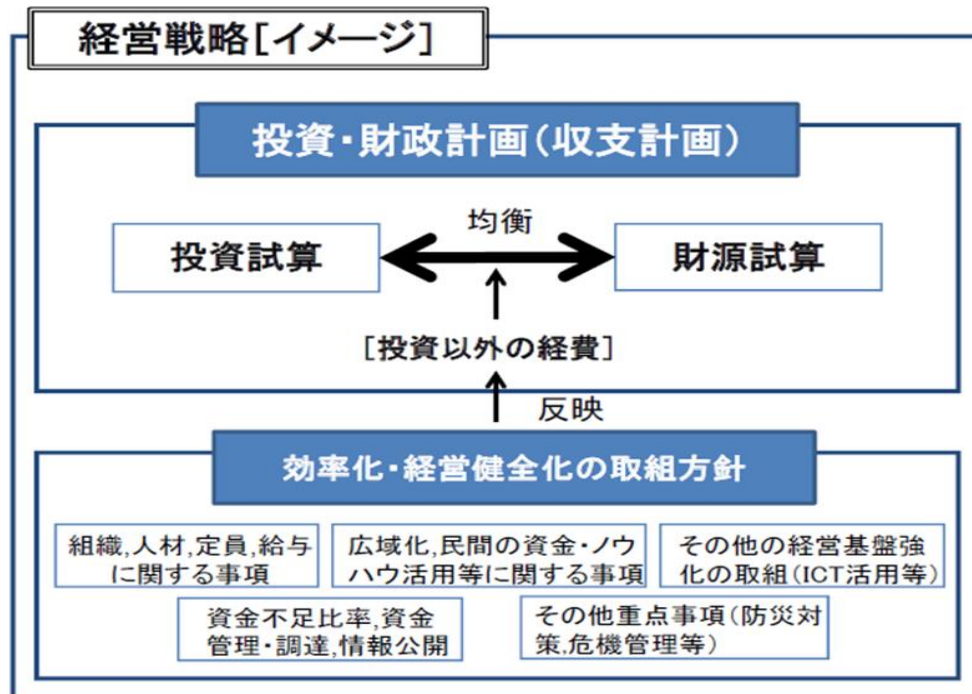
「調布市下水道事業経営戦略」 の改定に向けた取組について

説明資料の構成

- 1 調布市下水道事業経営戦略の位置付け
- 2 経営戦略改定の必要性
- 3 現状分析と将来の事業環境の見通しからの財政面の課題
- 4 検討体制:調布市下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会
- 5 経営戦略改定スケジュール(案)

下水道事業(公営企業)における「経営戦略」とは

- 将来にわたり安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画
- 「投資試算」(施設・設備投資の見通し)と「財源試算」(財源の見通し)の均衡を図る「投資・財政計画」(収支計画)が中心

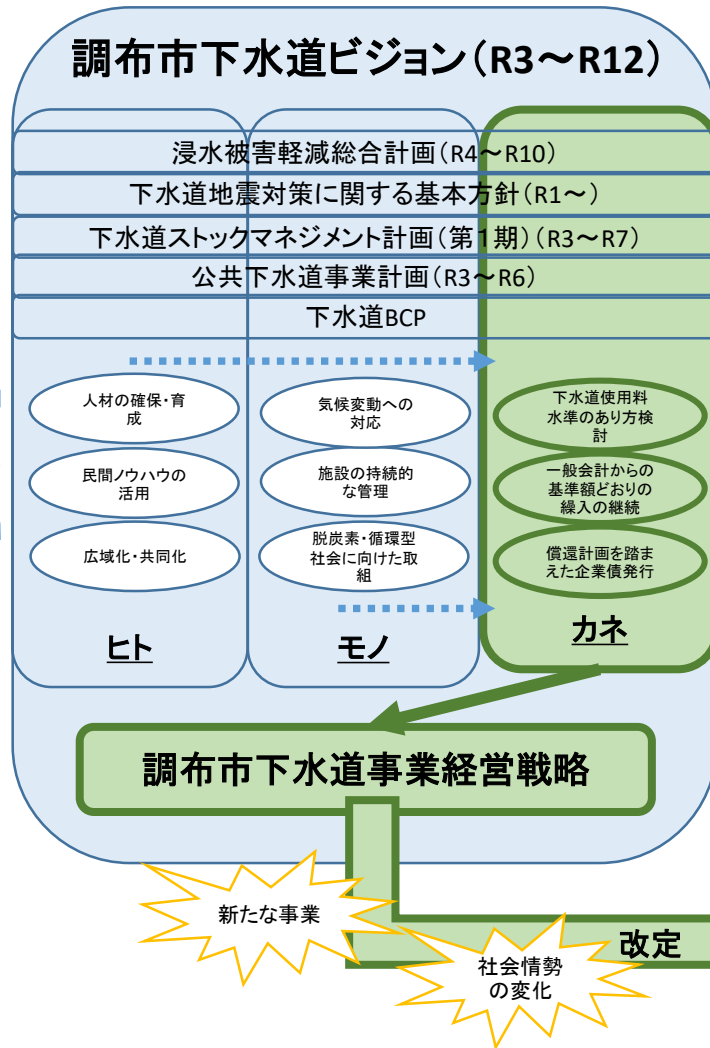


1 調布市下水道事業経営戦略の位置付け

調布市では、令和2年度に策定した下水道分野におけるマスタープランとなる「調布市下水道ビジョン(令和3年度～令和12年度)」を、経営基盤強化及び財政マネジメント向上につなげるべく「経営戦略」としても位置付け

経営戦略の骨子(案)

- 第1章 経営戦略の改定にあたって
 - 1 経営戦略改定の意義・位置付け
 - 2 計画期間
 - 3 事業の概要
 - 4 下水道使用料の概要・考え方
 - 5 人口と有収水量の推移
 - 6 事業執行体制
 - 7 民間活力の活用状況等
 - 8 主要施策の取組状況
- 第2章 現状分析
 - 1 収支分析
 - 2 指標分析
 - 3 現状分析により認識された経営課題
- 第3章 将来の事業環境
 - 1 使用料収入の見通し
 - 2 施設の見通し
 - 3 収支見通し
- 第4章 将来に向けた経営課題の抽出
- 第5章 経営の基本方針
- 第6章 投資・財政計画(収支計画)
 - 1 投資・支出の見通し
 - 2 財源・収入の見通し
 - 3 投資・財政計画(収支計画)の改定
- 第7章 経営戦略策定後の検証・更新



2 経営戦略改定の必要性

(1) 事業費の再検証

調布市下水道ビジョン策定後、新たに発生した事業(気候変動の影響による豪雨対策)や社会情勢の変化(物価高騰, 労務単価上昇)の反映

(2) 公営企業会計への移行による経営課題の明確化

令和2年度の公営企業会計移行後、3箇年の決算から明らかになった経営課題の解決

(3) 国からの要請(国費要件)

令和7年度以降の国費交付要件として、令和6年度までに下水道使用料の改定の必要性に関する検証を行うとともに、経費回収率(※)の向上に向けたロードマップを策定し、経営戦略へ明記することが求められる。

<国の課題認識>

- ・人口減少や節水技術の進展等による下水道使用料の減少
- ・下水道施設の老朽化に伴う大量更新期の到来



経営環境が厳しさを増す中で、サービスの安定的な継続のためには、不断の経営健全化等が必要



「経営戦略」の策定・改定や抜本的な改革等の取組を通じ、経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図る

※ 経費回収率 = 下水道使用料 ÷ 汚水処理費

R4 調布市 91.7%

R3 全国平均 99.73%

R3 類似団体平均 103.4%

3 現状分析と将来の事業環境の見通しからの財政面の課題

(1) 増大する建設改良費に対して必要となる財源の確保

- 管路(総延長565Km)の老朽化・劣化対策
(10年後に法定耐用年数50年を超える管路が8割)
- 令和元年東日本台風の再度災害防止に向けた取組
- 調布市雨水管理総合計画(令和7年度策定予定)に基づく施設整備 等

(2) 下水道事業収入の根幹となる下水道使用料水準の改善

- 経費回収率を100%にしていく必要
- 令和2～4年度の3箇年全ての決算を通じて、経費回収率が100%を下回る。
- 近年、人口増加にも関わらず下水道使用料収入が減少。令和13年度以降は人口減少に転じる推計のため、収入の減少幅がさらに大きくなる想定

(3) 中長期(30年間)にわたり安定的に事業を運営するための現預金残高の確保

- 現状及び将来の事業環境を織り込んだ推計(物価・金利上昇は見込んでいない)では、令和18年度に現預金残高が枯渇する見通しである。

※現行の調布市下水道ビジョンの推計では、令和33年度以降の見通しとしている。

※今後、物価・金利上昇も見込んだうえで推計の予定

4 検討体制：調布市下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会

経営戦略の改定にあたっては、有識者と関係行政機関の職員で構成する専門委員会を設置し、検討を進める。

(敬称略)

分野	氏名	所属等
有識者	長岡 裕	東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科教授
有識者	高橋 佑季	有限責任監査法人トーマツ 東京事務所マネジャー 公認会計士
有識者	大橋 立子	元調布市政策室長
行政（東京都）	持田 智彦	東京都下水道局 流域下水道本部技術部市町村下水道担当課長
行政（調布市）	山内 隆宏	行政経営部参事（財政担当）
行政（調布市）	田波 利明	環境部長

5 経営戦略改定スケジュール(案)

	時 期	内 容
令和5年度	11月13日	第1回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・現行の経営戦略の振り返り ・現状分析 ・将来の事業環境の分析及び課題の抽出
	1月下旬	第2回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・経営課題の解決に向けた財務シミュレーションの実施及び整理① ・経営改善策の検討①
	3月中旬	第3回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善策の検討②
令和6年度	7月中旬	第4回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度決算の確定に伴う資料の更新(時点修正) ・経営戦略改定(案)の検討①
	10月中旬	第5回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略改定(案)の検討② ・委員会報告書(案)の検討
	11月	パブリックコメント(経営戦略改定(案)について)
	2月上旬	第6回 下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの実施結果の報告 ・経営戦略改定(案)の決定 ・委員会報告書(案)の決定
	2月～3月	検討結果(委員会報告書)を市長へ報告 改定経営戦略の決定
	3月下旬	改定経営戦略の公表(市ホームページ)

※専門委員会では、将来的に下水道使用料の改定が必要との意見が出された場合には、市民生活や事業者の経営環境に影響を及ぼすため、市報等を活用し、市民・議会へ丁寧な周知を図りながら進めていきます。